

2013年2月23日(土)

十国峠・岩戸山・熱海梅園

レポート by 熊本

熱海の十国峠・岩戸山に、久しぶりの半澤夫妻と山川さん、二回目の白井さん、更に根岸さん、布目さん、岡部さん、熊本の8名が参加しました。



JR で大磯を過ぎると、前方に雲を被っていない富士山が見え、十国峠からの絶景が期待できたが・・・



熱海駅に 8:20 と早めに到着した。
ところが空は黒い雲が覆い、小雨がぱらついていた。



9:05 には全員が熱海駅に到着し、
9:18 発の箱根園行きのバスに乗る。
姫の沢公園近くなるとバス道の路肩に
雪が多くなってきた。



十国峠登山入口でバスを降り、ケーブルカーに乗る。(10:05)



ケーブルカーで十国峠へ



湘南電車からは雲の被っていない富士山が見られたのに、十国峠からは残念ながら、雲の裏に姿を隠していた



この方向に富士山が見えるはずだった。



十国峠のお願い地蔵

前回来た時はなかったので最近設置されたようだ。



十国峠から太平洋の方向（南）に向かって下る。



芝生の上は雪が 3～5センチほど積もっている。



源実朝の歌碑



更に下ると姫の沢公園の上の入口に出る。これを右に見て更に下る。



樹林帯に入ると舗装道路の雪は凍りつき滑りやすい。小幅で慎重に歩く。



日



日金寺の石仏と地藏尊が並ぶ



日金寺を過ぎると舗装された林道は
終わり、山道となる。
登山道の残雪も多くなり、初めての山
雪道の経験となる山川さん、白井さん
は大喜び。



初めての雪道ハイクで記念写真を撮る山川さんと根岸さん



雪の重さで枝垂れ登山道を塞ぐ。



誰が置いたか雪だるま



11:10 に岩戸山山頂(736m)に到着山頂からの展望



小さな山頂標識を囲んで記念写真を撮る。
この頃には青空が広がり陽射しも暖かく、まさに陽だまりハイクとなった。



山頂から階段状を下る。



山頂直下の階段状を下りきる。



石仏の道にでた。



広いカヤトの草原にも雪が積っていた。



標高 600m 位まで降りたところに東屋があり、そこに荷物を置き、日向ぼっこしながら車座になって昼食とする。楽しいひと時だ。



昼食の後片付けをして来宮・熱海方向へ下山



カヤトの草原を 20 分下ると、舗装道路に出る。



舗装道路で急な下りが 50 分続き、
膝にくる。



途中で出会ったアロエの花が見事だ
った



13:55 熱海梅園に到着、梅祭りの期間
中は入園料 ¥ 300 を払い、
園内で記念写真。



園内では白梅・購買が満開





蠟梅はピークを過ぎていた



水仙と八重水仙



満開の梅見を終え、ベンチで梅見酒と
洒落込み休憩



熱海桜も 5 分から 7 分咲き



熱海桜



梅と桜の両方を見て、来宮駅から、
5, 6分下ったところにある。
天然温泉・源泉かけ流しの日航亭「大湯」(¥ 1000) で入浴休憩。



入浴後、大湯の前で一枚。



「大湯」の源泉がある「湯前神社」
ここから熱海駅まで、徒歩 10 分。
半澤夫妻は熱海駅前で、お土産散策の
ためお別れし、残った
6 名は 17:04 始発の東京行きに乗る。



始発駅でお茶会とお酒会が始まり横浜・東京へ向かう



標高 700m ほどの低山で、思ってもみなかった雪道ハイクが楽しめ、梅、桜の花見が出来て皆さんも、大満足の陽だまりハイクでした。